

【新規格付】

地域金融機関 CLO シンセティック型（合同会社クローバー）

第1回A号無担保社債（責任財産限定特約付及び適格機関投資家限定）：AAA

第1回B号無担保社債（責任財産限定特約付及び分割禁止特約付）：BBB-

第1回C号無担保社債（責任財産限定特約付及び分割禁止特約付）：B-

格付投資情報センター(R&I)は、上記の格付を公表しました。

【案件の概要】

本件は、日本政策金融公庫の買取型証券化スキームのもとで参加金融機関が募集した中小企業向け貸付債権を参照するシンセティック CLO 案件です。本件の予備格付は2月9日に公表しています。今回、予備格付を本格付に切り替えました。

【格付対象】

発行体 名称	合同会社クローバー 第1回A号無担保社債 (責任財産限定特約付及び適格機関投資家限定) 第1回B号無担保社債 (責任財産限定特約付及び分割禁止特約付) 第1回C号無担保社債 (責任財産限定特約付及び分割禁止特約付)
発行金額	第1回A号無担保社債：19億円 第1回B号無担保社債：5.78646億円 第1回C号無担保社債：1.75928億円
発行日	2011年3月11日
予定償還期日	2014年3月28日
最終償還期日	2014年5月28日
償還方法	A号無担保社債、B号無担保社債：パススルー (A号無担保社債、B号無担保社債の割合に応じたプロラタ償還) C号無担保社債：満期一括償還
通貨	日本円
クーポンタイプ	変動
裏付資産	クレジットデフォルトスワップ契約、預金
参照債務	参加金融機関が募集した中小企業向け貸付債権 (140社 31.41574億円)
参加金融機関	西京信用金庫、淡路信用金庫、北伊勢上野信用金庫、 大阪信用金庫、富山信用金庫
信用補完	優先劣後構造
スワップカウンター パーティー	日本政策金融公庫
アレンジャー	三菱UFJモルガン・スタンレー証券
預金口座開設銀行	みずほコーポレート銀行

お問い合わせ先 **格付投資情報センター** インベスターズ・サービス本部 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング

TEL.03-3276-3511 FAX.03-3276-3413 <http://www.r-i.co.jp> E-mail infodept@r-i.co.jp

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

NEWS RELEASE

	格付	個別信用補完
A号社債	AAA	B号社債、C号社債、免責金額 (劣後比率約 39.52%)
B号社債	BBB-	C号社債、免責金額 (劣後比率約 21.10%)
C号社債	B-	免責金額 (劣後比率約 15.50%)
備考	A号社債、B号社債：格付は、最終償還期日までに社債元本が全額償還され、期日通りに利払いされる可能性を評価している。 C号社債：格付は、最終償還期日までに社債の元利金が全額償還される可能性を評価している。	

【格付方法】

格付対象の評価において、R&Iは主に以下の格付方法を用いました。

	項目
2010年9月	第1章 総論
2010年10月	第2章 各論 仕組みに関するリスク
2010年9月	第3章 各論 裏付資産に関するリスク 第6節 一般貸付債権
2010年9月	第4章 各論 キャッシュフローリスク 第1節 金銭債権等に関する分析方法 (大数アプローチ) 第2節 金銭債権等に関する分析方法 (少数アプローチ) 第10節 リスク移転取引の分析方法

上記の格付方法は以下のホームページに公開されています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html>

【信用格付業者】

株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付） 第6号